

<目指す学校像>

「人と人とが交わり、心の交流が実感できる温かな学校」

所沢市立狭山ヶ丘中学校「学校だより」 令和8年7月

URL : <https://tokorozawa-sayamagaoka.edumap.jp/>

学校教育目標
『自立と共生』



狭中だより

えがおか がやく 学校

6月2日学校朝会（⇒写真）学総体の壮行会で、各部長さんが最後の大会に向けて決意と熱い想いを発表してくれました。文化部の部長さんも、「頑張ってきてください」と温かい言葉をかけていました。

6月4・5。6日・20日（陸上）各会場で生徒たちは力を尽くしていました。感動的な涙、悔しさをこらえた姿、勝利に喜ぶ姿等それぞれの想いを胸に大会が終わりました。応援に来ていただいた保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。活躍した生徒の皆さん、最後までやり抜く感動的な姿を見せていただきました。

頑張ります。応援お願いします



【プールの授業が始まります】

生徒たちが一生懸命にプール清掃を行いました。
床底から、溜まった泥を力を合わせて運び、磨いてくれました。

先日もテトルでお知らせしましたが、本校プールの更衣は女子はプールにある更衣室を使用し、男子は体育館で行います。男女共に複数の教職員で安全確認をしながら実施していきます。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



あいさつ運動 「おはようございます」「お願いします」など声を出してあいさつすること

皆さんのご家庭では「おはよう」「おかえり」など声をかけていますか？

挨拶は「あなたの存在を認めています」というサインです。返事がないと自分の存在を否定されるようなさみしい気持ちになります。

笑顔で声を出すという行為は、脳のドーパミンなどの神経伝達物質を刺激し、自分自身の気分を前向きにする効果があるそうです。心が元気でないと自分から声を出して声をかけることは勇気がいることです。「あさいつしなさい」と強制しても、やられている感が出てしまい、逆効果ですね。

子供は大人の姿を映す鏡です。大人が気持ちよく挨拶を交わす姿を見せることこそ、良いモデルとなります。

狭山ヶ丘中学校の生徒は気持ちの良い挨拶ができる生徒が多いです。今後も挨拶の声が飛び交う明るい学校でありたいです。そして将来を担う生徒たちが、進路先でも社会でもしっかりと挨拶のできる大人に成長してほしいと願います。

PTAの皆さんもあさいつ運動に協力していただいています。（➡写真）ありがとうございます。



【令和7年度 明るい選挙啓発ポスター】
入選
佳作

【通信陸上競技大会所沢市予選会】
男子110mH 第1位
女子円盤投

【学校総合体育大会所沢市予選会】

サッカー第1位 県大会出場

野球部 第3位

ソフトボール 第3位

剣道部 男子団体 第3位

ソフトテニス部女子団体 第3位

女子個人 第5位 県大会出場

陸上部 中学女子円盤投

第1位 県大会出場

中学男子110mH

第3位

水泳競技の部

100m・200m背泳ぎ 県大会出場

200m バタフライ400m・個人メドレー

県大会出場

※HP掲載用に個人名を消して表記しています。

おめでとうございます

【お知らせ】4月に「保護者引き渡しカード」を提出していただきご協力ありがとうございました。地震（震度5弱以上）原則引き渡し、自然災害（台風・大雨・竜巻等）により必要と判断された場合には、生徒の安全を考慮し引き渡しを行います。学級に留め置き、引き渡しカードで確認した方に、迎えに来ていただき生徒を引き渡します。テトルで配信しますが、通信機器の不備も予想されますので、ご承知おきください。